

大学院薬学研究科入試の変更について

2022 年度入試(2021 年度実施)からの変更点

2021 年度に実施する、薬学研究科の入学選抜は新型コロナウイルス感染拡大の影響に鑑み、次の点を変更する。

変更点:TOEIC 等の英語スコアの提出を不要とする

また、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、ウェブサービスによる試験を実施する場合があります。

1 博士前期課程

■変更前

(Ⅱ) 試験内容

- ・推薦・特別推薦入試：口頭試問を廃止します。
 - ・推薦：審査は志願理由書、TOEIC 等の公式スコア、成績証明書を総合して行う。筆記試験を課さない。
 - ・特別推薦：審査は志願理由書、TOEIC 等の公式スコア、成績証明書、面接試験を総合して行う。筆記試験を課さない。
- ・一般選抜
審査は筆記試験、TOEIC 等の公式スコア、面接試験を総合して行う。
筆記試験：化学系、物理系、生物系、医療薬科学系から計 8 科目を出題する。受験生は任意の 2 科目を選択して解答する。

■変更後

(Ⅱ) 試験内容

- ・推薦：審査は志願理由書、英語試験（筆記）、成績証明書を総合して行う。筆記試験を課さない。
- ・特別推薦：審査は志願理由書、英語試験（筆記）、成績証明書、面接試験を総合して行う。筆記試験を課さない。
- ・新型コロナウイルス感染拡大の影響で入国制限があり、試験日に渡日できない受験生の選抜は志願理由書、英語スコア、面接試験、成績証明書を総合して行う（2021 年度 10 月入学）。
- ・一般選抜
審査は筆記試験、英語試験（筆記）、面接試験を総合して行う。
筆記試験：化学系、物理系、生物系、医療薬科学系から計 8 科目を出題する。受験生は任意の 2 科目を選択して解答する。

2 博士後期課程、博士課程

■変更前

選抜方法

入学者の選抜は、修士論文要旨等、成績証明書、TOEIC等の公式スコア、試験及び面接の結果を総合して行います。

■変更後

選抜方法

入学者の選抜は、修士論文要旨等、成績証明書、試験（専門科目・英語）及び面接の結果を総合して行います。（午前の専門試験で英語の学力を確認します。）